

東新町・小茂根地域アンケート集計結果と 他地域との比較について

(令和5年7月アンケート実施)

板橋区 都市整備部 都市計画課

1. アンケートの概要

配布範囲



配布・回収状況

- 配布日 令和5年7月13日
- 回答期間 令和5年7月13日～8月4日
- 配布方法 配布範囲の概ね、2戸に1戸の割合で
ポスティング(887世帯)
- 回収方法 返信用封筒にて郵送(受取人払) または
インターネット回答の併用
- 回収数 275世帯・513人分
(うちインターネット回答:32世帯・37人分)
- 回収率 31.0%(世帯単位)



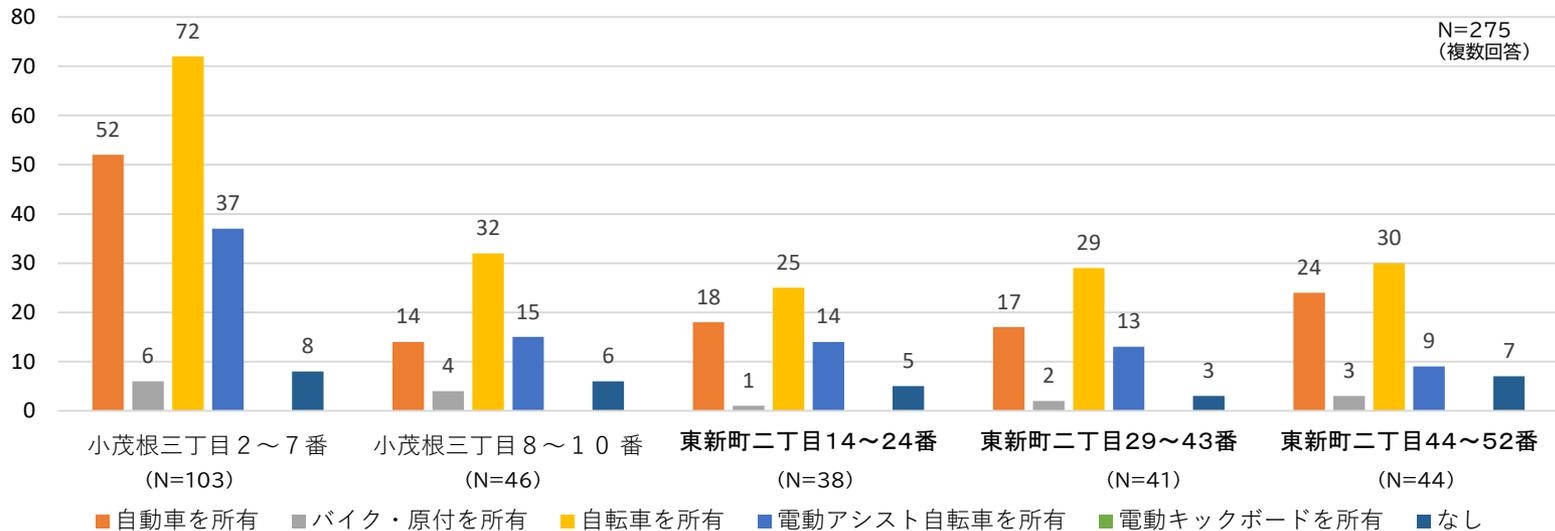
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【世帯票】

回答世帯数と保有している交通手段

	回答世帯数	自動車を所有	バイク・原付を所有	自転車を所有	電動アシスト自転車を所有	電動キックボードを所有	なし
① 小茂根三丁目 2～7 番	103	52	6	72	37		8
② 小茂根三丁目 8～10 番	46	14	4	32	15		6
③ 東新町二丁目 14～24 番	38	18	1	25	14		5
④ 東新町二丁目 29～43 番	41	17	2	29	13		3
⑤ 東新町二丁目 44～52 番	44	24	3	30	9		7
空白	3						
総計	275	125	16	188	88	0	29



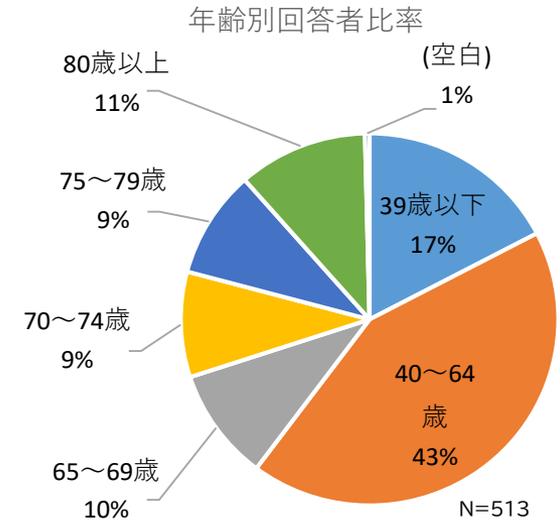
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

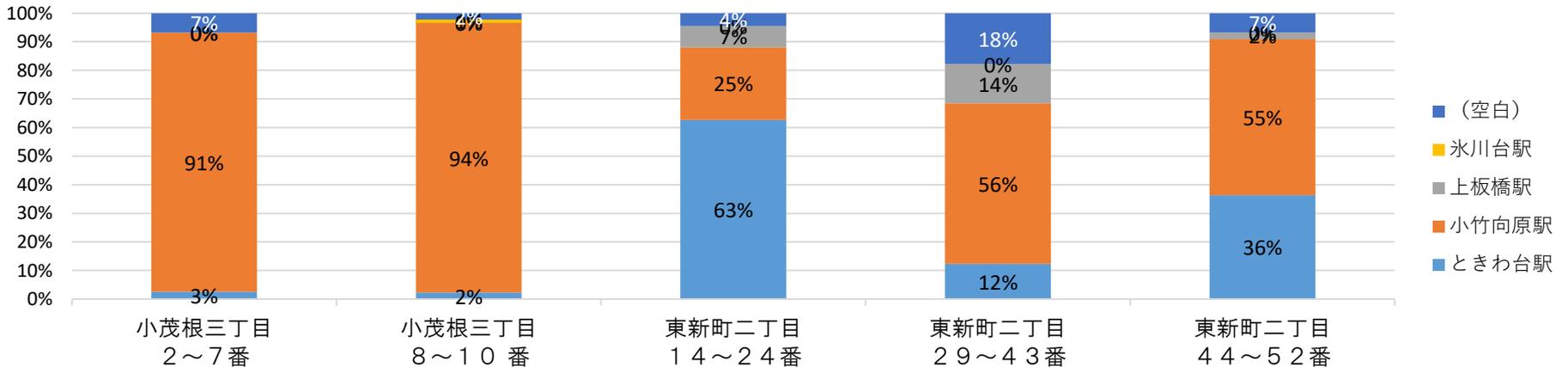
【個人票】

回答者の住所、年齢、最もよく使う駅

	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	(空白)	総計
①小茂根三丁目2～7番	32	100	16	21	12	10		191
②小茂根三丁目8～10番	17	34	8	12	11	6		88
③東新町二丁目14～24番	15	24	4	7	5	12		67
④東新町二丁目29～43番	11	24	13	4	10	9	2	73
⑤東新町二丁目44～52番	12	36	9	2	9	20		88
(空白)	2	2		1	1			6
総計	89	220	50	47	48	57	2	513



住所別の最もよく使う駅



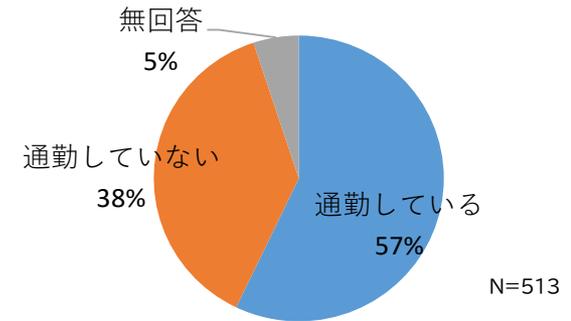
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

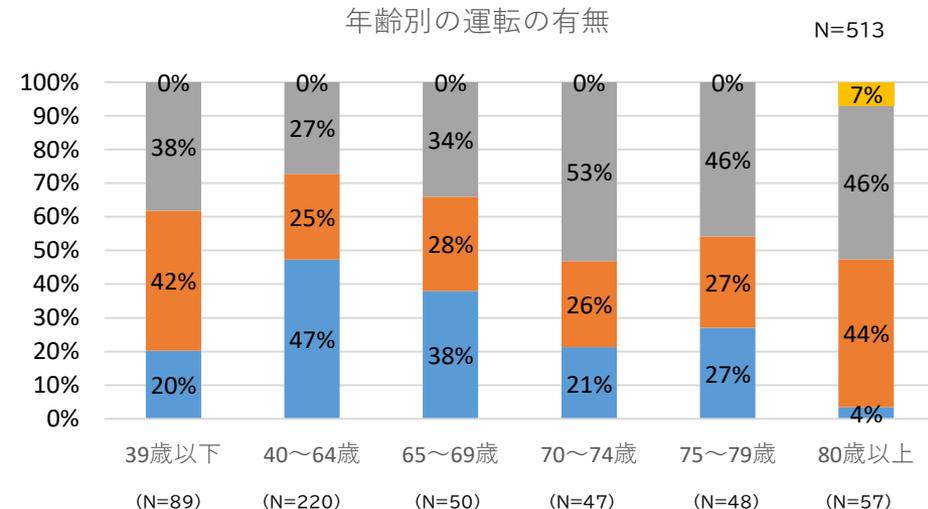
・通勤・通学の有無

通勤している	293	57%
通勤していない	194	38%
無回答	26	5%
総計	513	100%

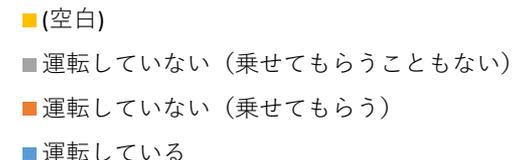


・運転の有無

	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	(空白)	総計	比率
運転している	18	104	19	10	13	2		166	32%
運転していない (乗せてもらう)	37	56	14	12	13	25		157	31%
運転していない (乗せてもらうこともない)	34	60	17	25	22	26	1	185	36%
(空白)						4	1	5	1%
総計	89	220	50	47	48	57	2	513	100%



- ・回答者の約3割が運転していると回答。
- ・しかし、39歳以下や80歳以上では多くの方が運転をしないと回答。



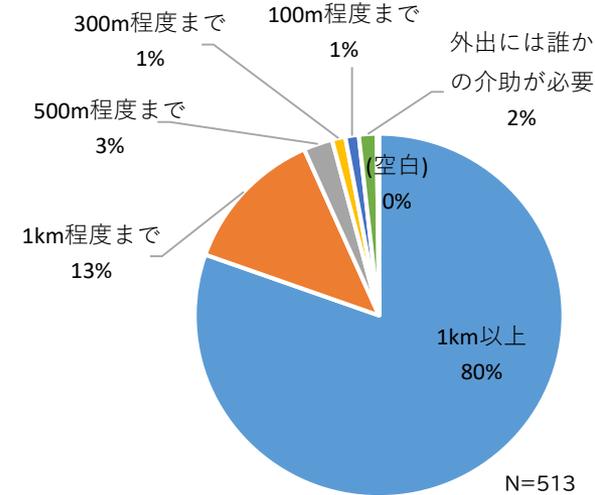
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

休まずに自分ひとりで歩ける距離

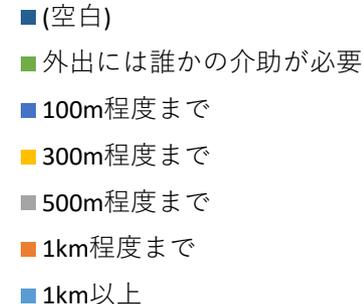
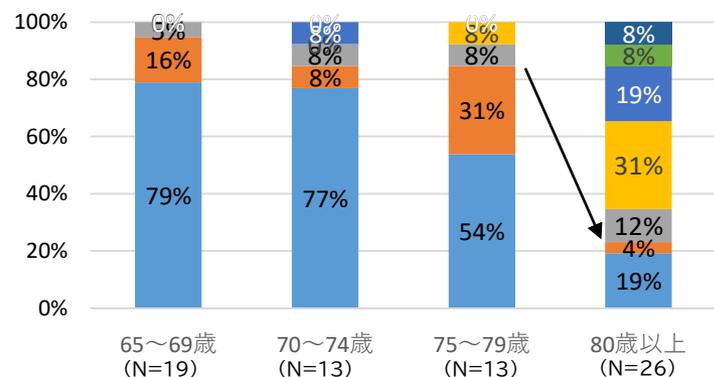
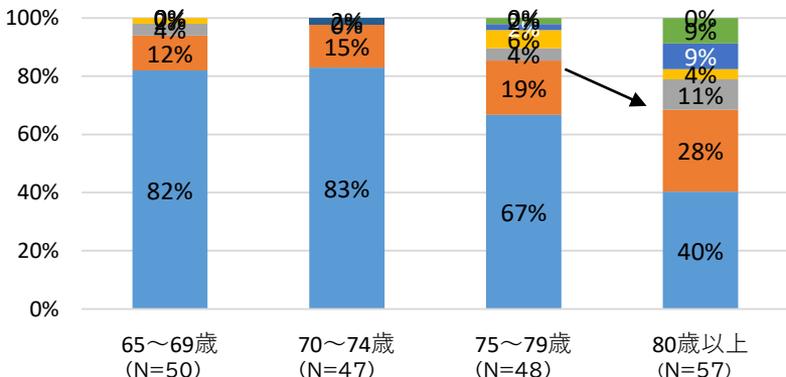
	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	(空白)	総計	割合
1km以上	85	191	41	39	32	23		411	80%
1km程度まで	3	25	6	7	9	16		66	13%
500m程度まで		3	2		2	6		13	3%
300m程度まで			1		3	2		6	1%
100m程度まで					1	5		6	1%
外出には誰かの介助が必要	1	1			1	5		8	2%
(空白)				1			2	3	0.6%
総計	89	220	50	47	48	57	2	513	100%



向原地域は、最寄り駅から500m以内の地域

東新町・小茂根地域

向原地域(追加調査)



- ・ 年齢が上がるにつれて歩ける距離が短くなるが、80歳以上でも1km程度歩ける方が一定程度見られる。
- ・ 向原地域（千川駅から500m以内）と比較すると、東新町・小茂根地域の80歳以上の方のほうが、より長い距離を歩ける傾向がある。

2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

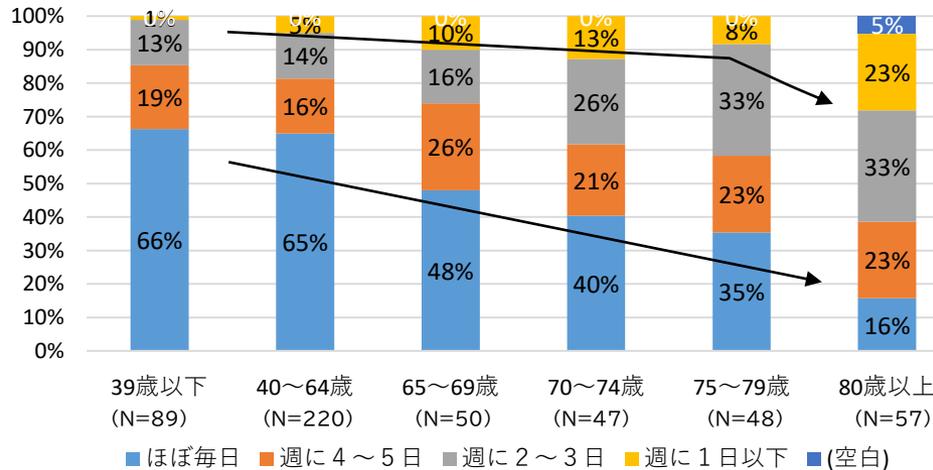
【個人票】

年齢別の外出頻度

	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	(空白)	総計	割合
ほぼ毎日	59	143	24	19	17	9		271	53%
週に4～5日	17	36	13	10	11	13	1	101	20%
週に2～3日	12	30	8	12	16	19		97	19%
週に1日以下	1	11	5	6	4	13		40	8%
(空白)						3	1	4	1%
総計	89	220	50	47	48	57	2	513	100%

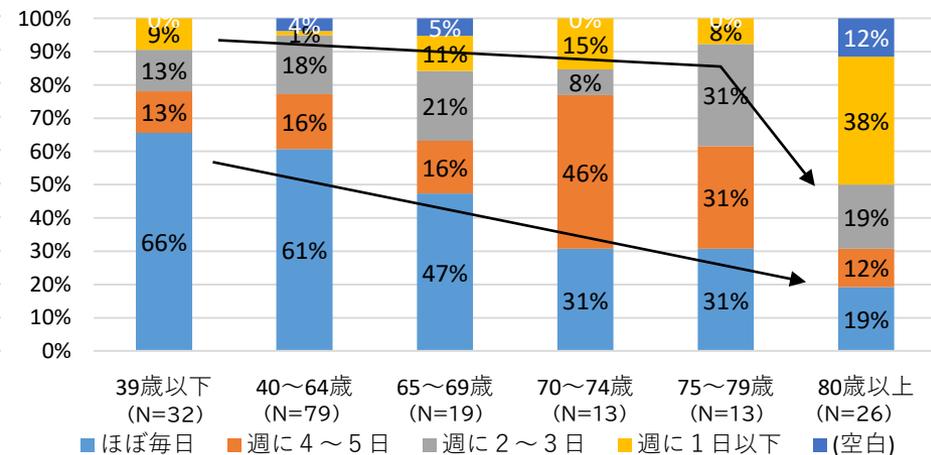
東新町・小茂根地域

N=513



向原地域

N=185



- 週に4～5日以上外出する方が約7割である。年齢別で見ると、高齢化するほど外出頻度が低くなる傾向にある。
- 向原地域と比べても傾向は同じだが、東新町・小茂根地域の80歳以上の方は、外出頻度が高めの傾向にある。

2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

年齢別フレイル項目の該当数

■フレイル項目（移動に関連する項目）

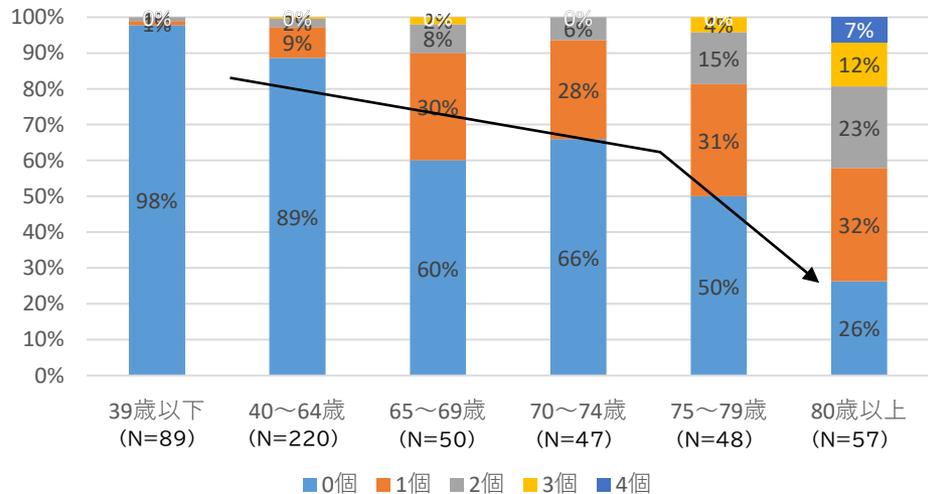
次の移動に関係する身体状態を判定する項目を「フレイル項目」と設定。

項目	項目内容
1	歩ける距離が「100m程度まで」若しくは「外出には誰かの介助が必要」
2	歩行中につまずくことがある
3	階段を上がる時に手すりが必要
4	2kg（牛乳パック2個程度）の買い物をして持ち帰るのが困難

フレイルチェック	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	(空白)	総計	割合
0個	87	195	30	31	24	15	2	385	75%
1個	1	19	15	13	15	18		84	16%
2個	1	5	4	3	7	13		30	6%
3個		1	1		2	7		12	2%
4個						4		2	0%
総計	89	220	50	47	48	57	2	513	100%

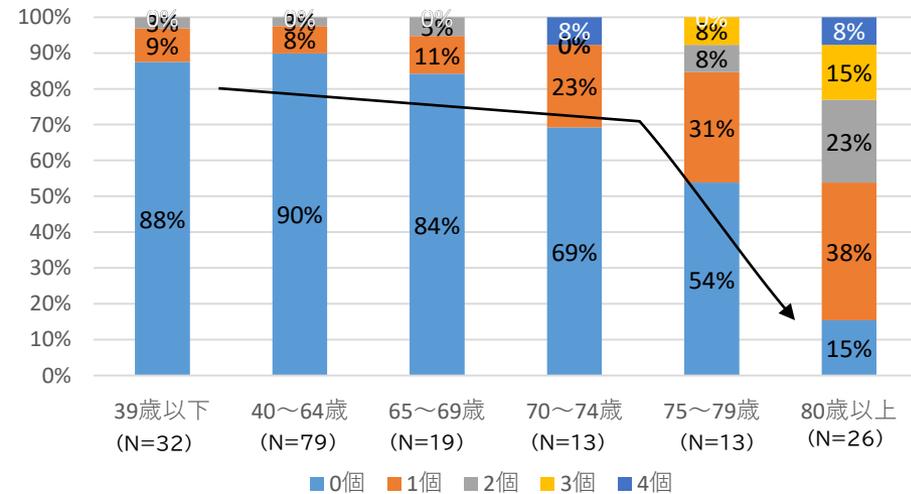
東新町・小茂根地域

N=513



向原地域(追加調査)

N=185



年齢が上がるにつれて該当数が多くなる。75歳を境に一段と該当数が増える。どちらの地域も傾向はほぼ同じである。

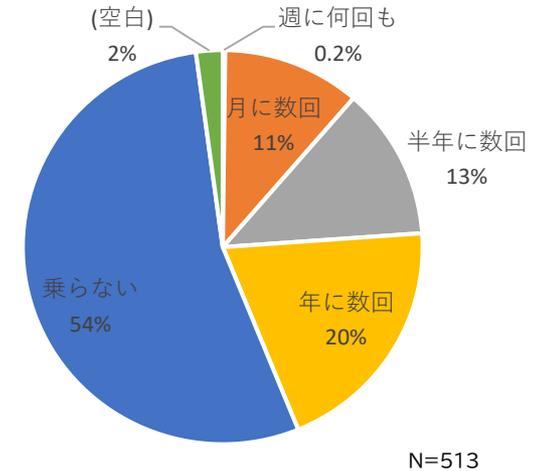
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

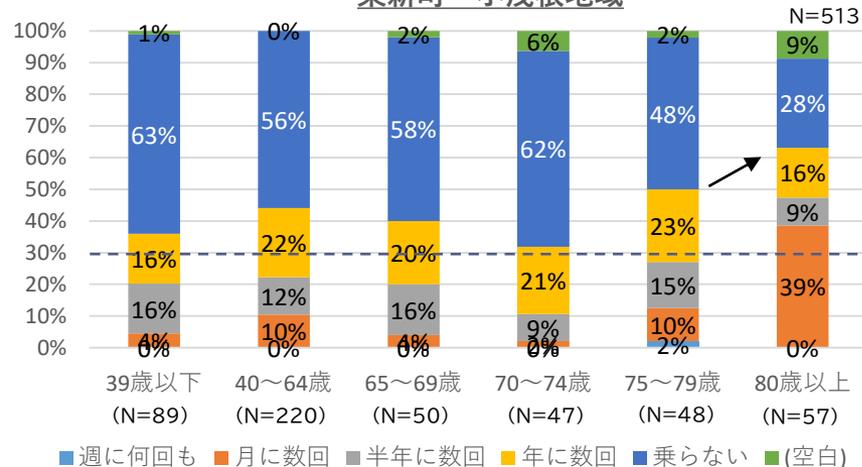
【個人票】

自宅周辺でタクシーに乗る回数

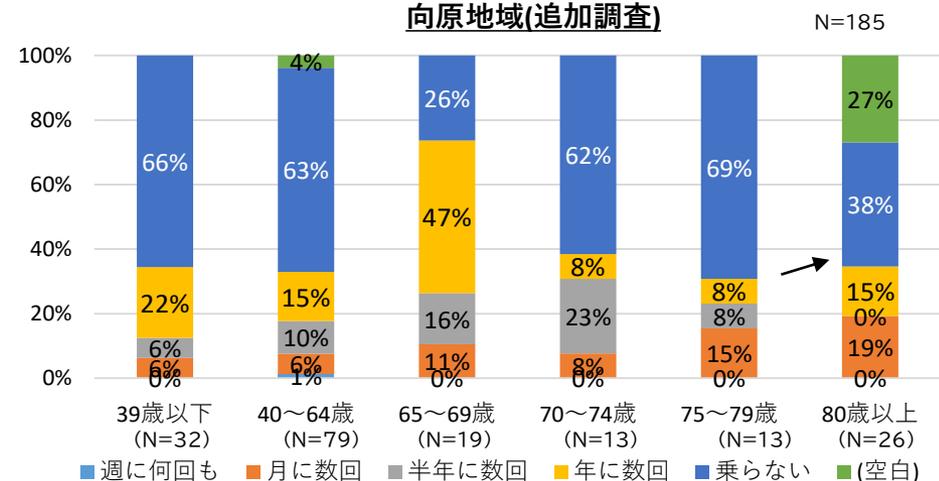
	39歳以下	40～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	(空白)	総計	割合
週に何回も					1			1	0.2%
月に数回	4	23	2	1	5	22		57	11%
半年に数回	14	26	8	4	7	5	1	65	13%
年に数回	14	48	10	10	11	9		102	20%
乗らない	56	123	29	29	23	16	1	277	54%
(空白)	1		1	3	1	5		11	2%
総計	89	220	50	47	48	57	2	513	100%



東新町・小茂根地域



向原地域(追加調査)



- ・79歳以下までは、「年に数回以下の利用」及び「乗らない」が概ね7割～8割を占める。
- ・利用は全体的に少なめで、年齢が上がるにつれて利用頻度が増加し、80歳以上でさらに利用が増えるが、頻度は高くない。

2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

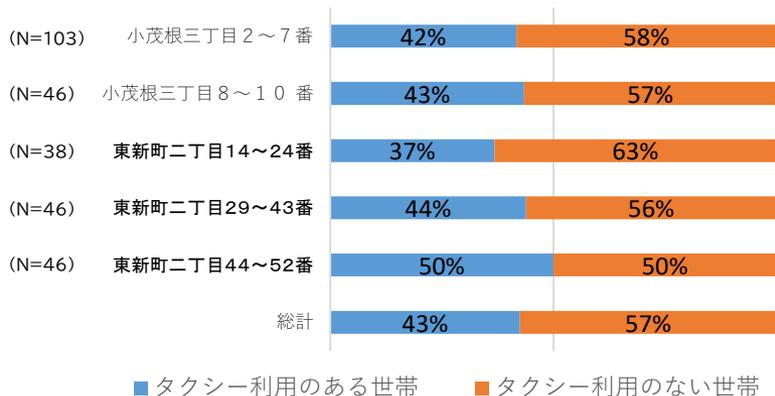
【世帯票】

タクシー予約・迎車利用の状況

	回答 世帯数	タクシー利用 のある世帯	タクシー利用 のない世帯	タクシー予約 利用の割合
①小茂根三丁目 2～7番	103	43	60	42%
②小茂根三丁目 8～10番	46	20	26	43%
③東新町二丁目 14～24番	38	14	24	37%
④東新町二丁目 29～43番	41	18	23	44%
⑤東新町二丁目 44～52番	44	22	22	50%
空白	3	3	0	100%
総計	275	117	158	43%

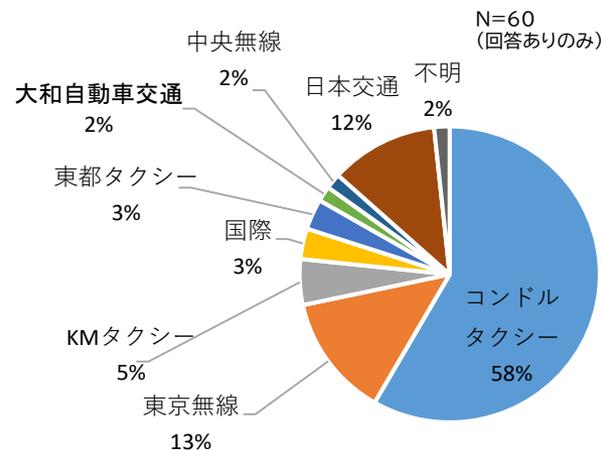
N=275

0% 50% 100%



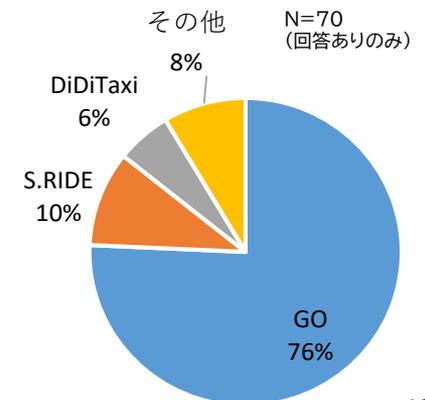
電話で利用するタクシー会社

コンドルタクシー	35	58%
東京無線	8	13%
KMタクシー	3	5%
国際	2	3%
東都タクシー	2	3%
大和自動車交通	1	2%
中央無線	1	2%
日本交通	7	12%
不明	1	2%
総計	60	100%



最も利用するアプリ

GO	53	77%
S.RIDE	7	10%
DiDiTaxi	4	6%
タクシー東京無線	3	4%
フルクル	1	1%
ウーバー	1	1%
KMタクシー	1	1%
総計	70	100%



2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

・行きのタクシー利用頻度

週に何回も	1	0%
月に数回	57	11%
半年に数回	65	13%
年に数回	102	20%
乗らない	277	54%
無回答	11	2%
総計	513	100%

・外出時の主な目的

買い物	33	15%
通院	91	40%
通勤・通学	11	5%
娯楽・飲食	69	31%
その他	52	23%
(空白)	13	6%
総計	225	100%

・タクシーの利用方法

通りかかったタクシーを拾う	60	27%
事前に予約・迎車	176	78%
その他	3	1%
空白	12	5%
総計	225	100%

・行先

直接の目的地	174	77%
駅やバス停(その後、電車やバスに乗換える)	66	29%
その他	2	1%
空白	13	6%
総計	225	100%

N=513

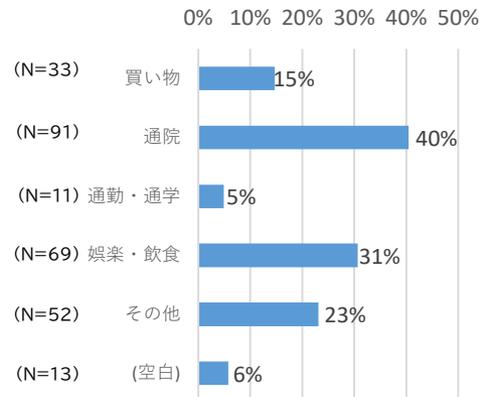
N=225

N=225

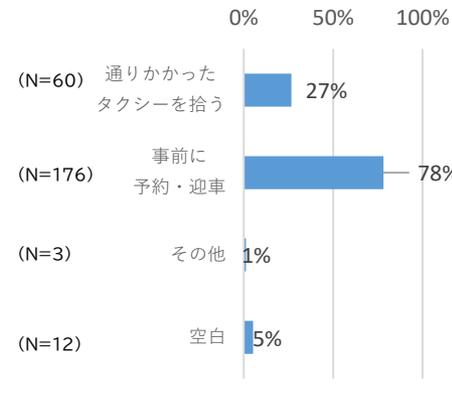
N=225



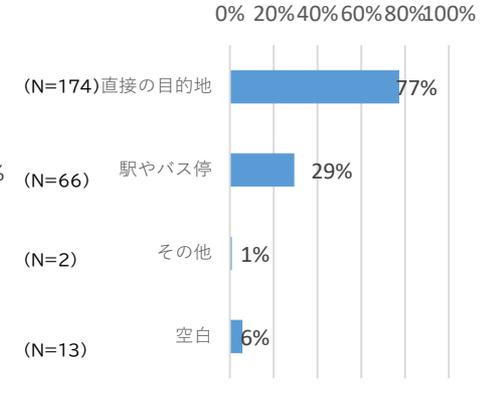
タクシー利用の目的



タクシーの利用方法



行先



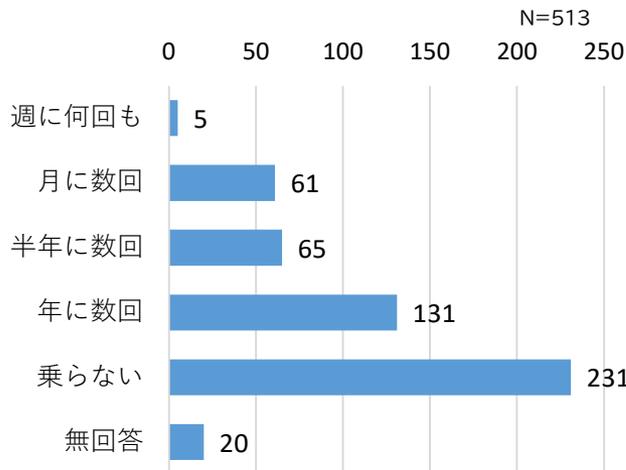
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

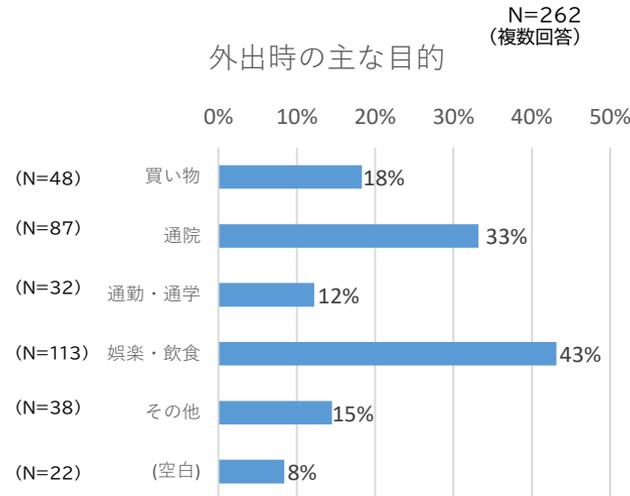
帰宅する際のタクシー利用頻度

週に何回も	5	1%
月に数回	61	12%
半年に数回	65	13%
年に数回	131	26%
乗らない	231	45%
無回答	20	4%
総計	513	100%



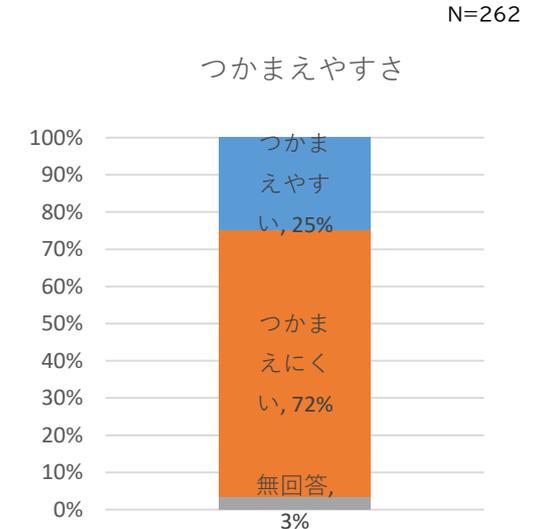
外出時の主な目的 (複数回答)

買い物	48
通院	87
通勤・通学	32
娯楽・飲食	113
その他	38
(空白)	22
総計	262



最寄り駅でのタクシーのつかまえやすさ

つかまえやすい	65	25%
つかまえにくい	188	72%
無回答	9	3%
総計	262	100%



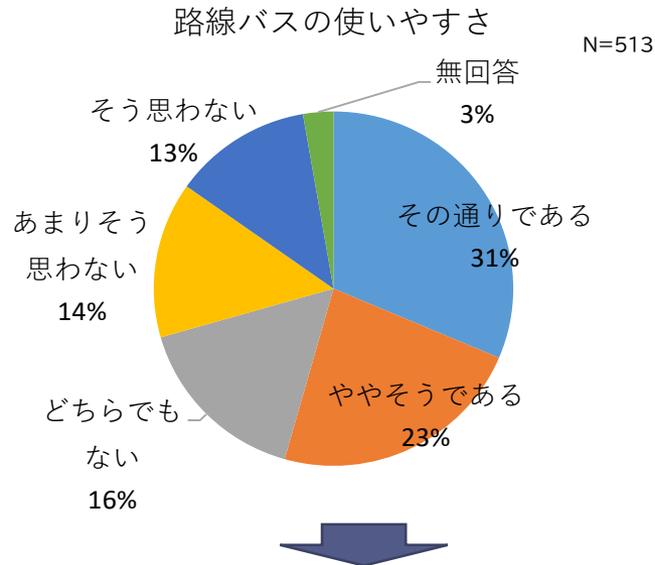
2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

路線バスの使いやすさ

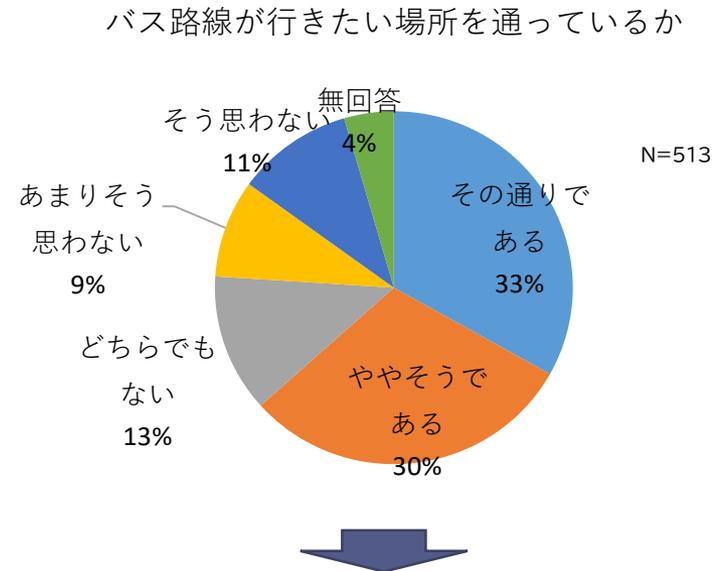
その通りである	161	31%
ややそうである	118	23%
どちらでもない	83	16%
あまりそう思わない	73	14%
そう思わない	64	12%
無回答	14	3%
総計	513	100%



・東新町・小茂根地域の約半数が、路線バスは使いやすいと回答

路線バスは行きたいところを通っているか

その通りである	170	33%
ややそうである	155	30%
どちらでもない	65	13%
あまりそう思わない	46	9%
そう思わない	54	11%
無回答	23	4%
総計	513	100%



・東新町・小茂根地域の約6割が、行きたいところを通っていると回答

2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

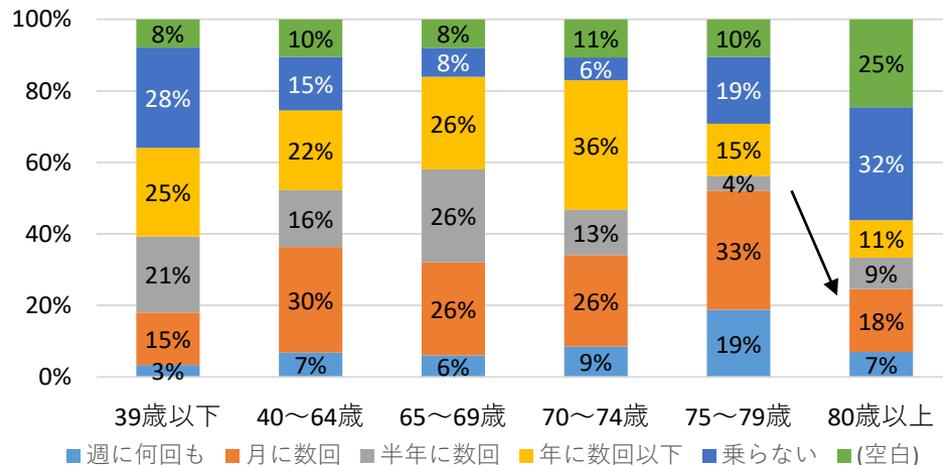
【個人票】

自宅周辺での路線バスの利用頻度と運賃の支払い方法

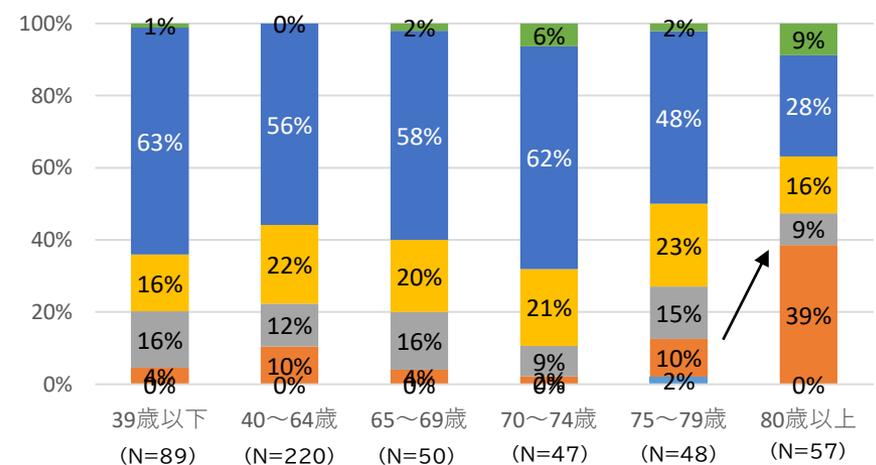
N=513(※複数回答を含むため総数は515)

	週に何回も	月に数回	半年に数回	年に数回以下	乗らない	(空白)	総計	割合
現金又はICカード	23	107	76	104	42	41	393	76%
定期券	3	0	0	0	1	0	4	1%
シルバーパス	12	24	3	5	3	12	59	11%
一日乗車券やフリー切符	0	0	0	1	0	1	2	0%
(空白)	0	0	1	4	46	6	57	11%
総計	38	131	80	114	92	60	515	100%
割合	7%	25%	16%	22%	18%	12%	100%	

年齢別の路線バスの利用頻度



年齢別のタクシーの利用頻度 (再掲)



- ・年齢が上がるにつれて路線バスの利用頻度が増加するが、80歳以上になると利用頻度は大きく減少する。
- ・タクシーの利用頻度は80歳以上で増加する傾向があり、バスからタクシーへの移動手段の変化と思われるが、頻繁な利用ではない。

2. 回答集計の概要

東新町・小茂根

【個人票】

バス路線別 利用頻度

	(回答者のみ集計)					総計
	週に何回も	月に数回	半年に数回	年に数回以下	乗らない	
池55	30	129	92	104	86	441
王78、赤31	22	69	72	108	150	421
光02	6	21	39	50	279	395

■フレイル項目（移動に関連する項目）

次の移動に関係する身体状態を判定する項目を「フレイル項目」と設定。

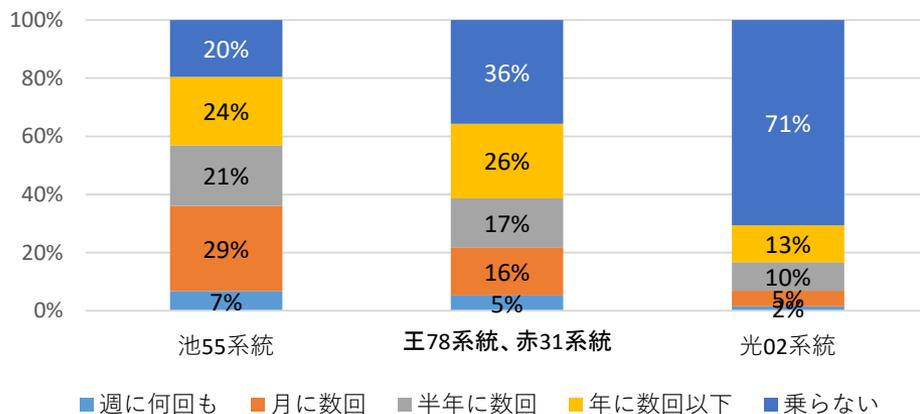
項目	項目内容
1	歩ける距離が「100m程度まで」若しくは「外出には誰かの介助が必要」
2	歩行中に「つまずくことがある」
3	階段を上がる時に「手すりが必要」
4	2kg（牛乳パック2個程度）の買い物をして持ち帰るのが困難

フレイル項目該当数別 路線バス利用頻度

	0個	1個	2個	3個以上	総計	割合
週に何回も	27	8	2	1	38	7%
月に数回	100	20	7	3	130	25%
半年に数回	61	13	5	1	80	16%
年に数回以下	95	12	5	2	114	22%
乗らない	60	15	10	7	92	18%
(空白)	41	13	4	1	59	12%
総計	384	81	33	15	513	100%

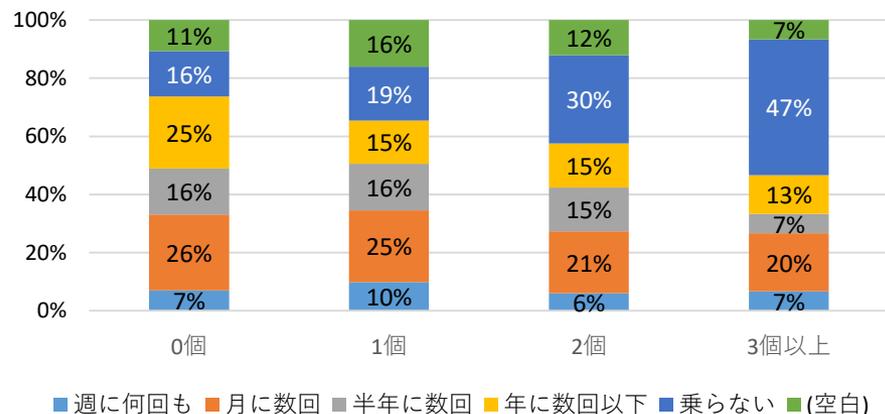
バス路線別 利用頻度

N=513
(※回答者のみ集計)



フレイル項目該当数別 バス利用頻度

N=513



・系統別では光02系統の利用率が低い。

・フレイル項目の該当数が多い方は路線バスの利用率が低い傾向。

3. 乗り物に関する検討の必要な事項

東新町・小茂根

誰の	対象者の範囲、地域での乗り物の需要は誰にあるか	ターゲット (Who)
いつの	移動する時間帯	時間 (When)
どんな移動を	何のための移動か、その必要性は、	何を・目的 (What・Why)
どのくらい・どの程度	移動の頻度・回数	数量
どこまで	目的地はどこにするか	目的地・経由地 (Where)
誰が	持続可能な、運行の担い手、経費負担	主体 (Who)
どういう方法で	望まれる形態は何か、実現可能な形態は何か	手段 (How)
いくらで	総経費、他の交通手段とのバランス、持続可能な利用者負担額	コスト

When
いつ

Where
どこ

Who
誰

What
何

Why
なぜ・目的

How
どのように

【他自治体での事例での課題】

- ・待ち時間が長いので、その間に駅まで歩いた方が早い
- ・ある程度、余裕をもって乗降所に行くので、トータルで時間がかかる
- ・乗降所まで家から距離があるので、駅まで歩くのと変わらない
- ・自分の行きたいところに乗り入れていない